

算数の授業の様子（6年生）



七つ星

校訓 「志高く」



5. 3 + 4

校長 前田 倍成

表題の数式は、今年度の石川県基礎学力調査（4年生算数）で出題された問題です。出題の趣旨は、小数と整数の加法計算を正しく処理できるかどうかをみることです。これは3年生で履修する学習内容です。

直近の学力調査では、平成29年度の全国学力・学習状況調査で同様の出題【10.3+4】がありました。このときの国立教育政策研究所の分析を見ると、正答「14.3」が79.9%となっており、典型的な誤答として「10.7」（14.7%）が挙げられています。この誤答の要因について「位を正しく揃えず、末尾だけを揃えてしまい、1/10の位の数3と一の位の数4を加えている」と解説されています。

平成20～29年度の調査でこのような小数と整数の加減計算が4度出題されていますが、正答率はいずれも80%前後にとどまり、経年でつまずきがみられる計算の一つだといえます。

今回の県基礎学力調査で【5.3+4】が出題された意図は、こうしたつまずきが改善されているのかどうかを確かめることにもあるわけです。

さて、本校ではどうだったでしょうか。

5. 3 + 4 = 9. 3 (78.3%) = 5. 7 (20.4%) = 9. 7 (1%)

自校採点の結果から、残念ながら全国調査と同程度の傾向が認められ、改善されたとはいえない状況が明らかになりました。

当該の4年生には今後、学び直しや確かめ直しを通して学習内容の習熟・定着を図る機会をもつことになり、こうした調査結果を受け、例えば今後、次の様な学習活動の工夫が考えられます。

- ・ 計算の結果のおよその大きさを見積もり，計算結果と見積もりが大きく異なっていないかをふり返る活動
- ・ 加法（位を揃え位ごとに計算）と乗法の筆算（末尾を揃えて計算）の仕方について比較し，その違いを，位取りをしっかりと意識させて確かめる活動
- ・ 誤答（5.7のような）を提示し，誤りの箇所を指摘して計算の仕方を修正する活動

調査問題はこれだけではありませんので，今後の結果分析から本校の子どもたちの強み，弱みなどの学力の現状が明らかになります。わたしたち教師は，目の前の子どもたちの状況はもちろん，このようなデータも背景にして，日々授業の改善を進めています。

最近読んだ冊子（「この道この人」『小学校時報』2022.4 全連小）に，次のような「指導者としての心構え」が載っていました。

『笑顔とやる気と確かな技術』をもつこと（正派邦楽会 箏・三弦大師範 齊藤才子）

このことは，どの道にも通じるものだと感じるわけですが，このうち「確かな技術」の維持向上ためには，子ども同様，わたしたち教師も学びを続ける必要があります。

「学び続ける者だけが，子どもと同じ世界にいられる」（国語教師 大村はま）という言葉が今，私たち教師に突きつけられている，そんな思いを強くしました。

－ 保護者のみなさまへ －

◇ 4月授業参観，ありがとうございました

今年度も新型コロナ感染対策の一環として，4月25，26日の両日に地区を分散して開催しました。お忙しい中にもかかわらず，1，2，3年生では90%前後，全体として83.2%の保護者の皆様に授業の様子を見ていただくことができ，本当にありがとうございました。また，受付での検温・手指消毒，スリッパの持参，ワークスペースからの参観など，感染対策にご協力いただきましたことにも重ねてお礼申し上げます。

同様の観点から，参観時の「密」を回避する意味で，1家庭1名という参観者数制限も引き続きお願いしておりました。ご家族みんなで，お子様，あるいはお孫さんの様子を見たいというご希望もある中，ほとんどのご家庭には快くご協力をいただいたところです。

しかし，中には1家族複数名で参観されていたご家庭もあったように聞いております。今後も，感染状況が落ち着かない場合は同様のお願いをすることになります。この制限の趣旨について今一度ご理解いただき，ご協力をいただけますと幸甚です。よろしく願いいたします。

6月の授業参観では，参観後に学級（学年）懇談会の開催を予定しております。

◇ インターネット利用状況アンケートへのご協力をお願いします

全国的に，SNS，オンラインゲーム等，インターネット上でのトラブルが後を絶たない状況下，本校での状況を把握することを目的として，今年度も児童一台貸与のタブレットを活用し，オンラインでのアンケート（Microsoft Forms 利用）を実施します。

後日，操作方法等をご案内いたします。思いの外簡単に取り組むことができますので，お子様がタブレットを持ち帰りましたら，是非一緒に話し合いながら回答していただくとありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。